



株式会社エム・エイチ・グループ

第23期 事業報告書 2011年7月1日▶2012年6月30日

# 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当期におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要や底堅い内需が下支えとなり緩やかに回復しつつありますが、欧州の財政危機や堅調に推移していた中国をはじめとする新興国の成長鈍化などにより世界経済は不安定さを増し、回復の基調は力強さに欠けるものとなりました。

このような状況のもと、当社グループは、事業を通して多くの人がより豊かで充実した生活を送ることのできるよう、安定した経営基盤の構築に努めてまいりました。今後はこうした基盤をもとに、より積極的な事業展開を進めてまいります。



代表取締役社長 **佐藤 文彦**

## CONTENTS

- 01 株主の皆様へ
- 02 トップインタビュー
- 05 連結財務諸表・個別財務諸表
- 08 財務ハイライト（連結）
- 09 美容室運営事業・ヘアメイク事業・美容室支援事業
- 11 株主優待のお知らせ・SALON INDEX
- 13 株式の状況・会社概要・グループ会社

# トップインタビュー

## Q1：第23期の概要について教えてください。

当期（2011年7月1日から2012年6月30日）におきまして、当社グループは、前期からの直営店の新規出店やBSサロンの直営化などにより、直営サロン運営事業を中心に売上高が増加いたしました。一方、販売管理費におきまして東日本大震災の影響による「モッズ・ヘアコレクション」開催自粛や、株主優待制度の見直しによる費用の大幅な減少の結果、営業利益は前年に比べ大幅な増益となりました。しかしながら、直営店の一時移転や閉店に伴う特別損益、および税制改正による法人税等調整額が増加したことなどにより、売上高1,922百万円（前期比2.9%増）、営業利益106百万円（前期比35.3%増）、経常利益75百万円（前期比1.4%増）、当期純利益50百万円（前期比16.8%減）となり、増収減益という結果となりました。

また、売上高および最終利益が予算に対しまして未達となったことは課題として残りましたが、従来有しておりました有利子負債が当期で完済となり財務状況が改善されました。

なお、来期の業績見通しにつきましては、当期の結果を踏まえ、売上高2,000百万円、営業利益110百万円、経常利益90百万円、当期純利益70百万円を計画しております。

## Q2：最近の美容業界の動向はどうなっていますか？

当社グループが属する美容業界は、他のサービス業と比較して景気の影響を受けにくい業種ではあるものの、客単価の低下や来店周期の長期化、更には若年層人口の減少により美容師免許取得者数が最盛期の半数近くとなるなど厳しい環境が続いております。全国のサロン数は22万件を超えコンビニエンスストアの5倍以上のサロンが展開されており、価格設定・集客および人材確保など様々な課題が業界に立ちはだかっております。

このような状況において強い競争力が求められるなか、当社グループは、オリジナルメソッドに基づいた教育システムをより一層充実させ、優秀な人材の育成に必要な環境を整備してまいります。そして当社グループの「モッズ・ヘア」ブランドの持つ歴史と強みを生かし他社との差別化を図ってまいります。

### Q3：中長期的な展開について教えてください。

当社グループは、今後の中長期的展開として以下を掲げて取り組んでまいります。

当社グループの中心事業である美容室運営事業では、全ての地域におきましてNo.1サロンを目指すべくサービス・人材育成・教育制度などを強化し、店舗数や収益性など圧倒的なブランド力を確立し成長してまいります。

また、当期におきまして台湾で合弁会社「台湾摩法股份有限公司」を設立いたしましたので、来期より本格的に営業を開始すると共に、他地域への展開も視野に置いて進めてまいります。

そして、「モッズ・ヘア」のスケールメリットを活かしたクレジット決済代行業務や、「モッズ・ヘア」発祥のヘアメイク事業におけるブライダルとの提携事業など、「モッズ・ヘア」から派生する事業も強化してまいります。

当社グループはこれらを実現すべく、引き続き収益性・効率性の向上を図ると共に、事業規模を拡大する体制を追求してまいります。

### Q4：今後の配当について教えてください。

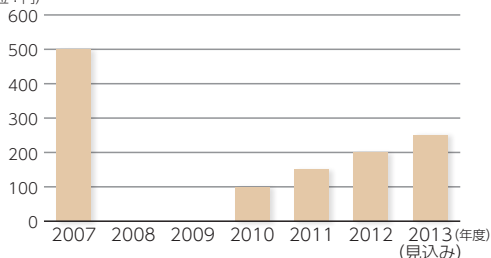
当社は、株主の皆様への安定的な配当を経営の重要課題として掲げております。2008年度および2009年度におきまして配当原資が確保できなかった期間は、株主の皆様への還元としまして当社グループの子会社製品およびサービスを株主ご優待としてご提供させていただいておりましたが、事業の選択と集中により収益体質を改善することができ、前々期より配当を再開させていただいております。

当期につきましては、期末配当として当初の予定通り200円の配当を行うことといたしました。今後も、成長のための設備投資および内部留保を総合的に勘案しつつ、ROEの向上を図り、株主の皆様への利益還元に努めてまいります。

なお来期につきましては、期末配当として1株あたり250円として更なる増配を予定しております。

## 1株当たり配当金

(単位：円)



## 配当性向（連結）

2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013 (forecast)	(年度)
—	—	—	28.4%	27.6%	44.3%	39.8%	

## Q5：株主優待制度は今後どうなっていますか？

2012年6月30日現在の株主様の数は10,745名となっており、今後の配当と株主優待のバランスを総合的に勘案しました結果、2012年8月20日にリリースいたしましたとおり、2012年12月31日現在の株主様より株主優待制度の内容を変更させていただくことといたしました。

当社は、株主優待制度を当社の事業についてご理解いただける貴重な機会になると考えており、今後も継続する予定です。

## Q6：最後に、株主の皆様メッセージをお願いします。

当社グループは、2009年の事業再編より、経営基盤の再構築に努め収益体質を改善した結果、3期連続の黒字を達成いたしました。また、売上高および経常利益ベースでは2期連続の増収増益を果たし、計画通り安定的な利益を計上してまいりました。

当社は、これからの3年間におきまして、先に述べました新たな中長期計画として触れました様々な可能性を実現すべく、役職員一同、積極的な事業展開を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

# 連結財務諸表

## 連結貸借対照表（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
	2012/6/30現在	2011/6/30現在
<b>資産の部</b>	<b>1,218,431</b>	<b>1,322,534</b>
流動資産	688,183	705,078
固定資産	530,247	617,456
有形固定資産	241,406	256,597
無形固定資産	2,965	4,008
投資その他の資産	285,876	356,850
<b>資産合計</b>	<b>1,218,431</b>	<b>1,322,534</b>
<b>負債の部</b>	<b>598,836</b>	<b>738,914</b>
流動負債	401,161	510,264
固定負債	197,675	228,649
<b>純資産の部</b>	<b>619,594</b>	<b>583,620</b>
株主資本	625,435	591,881
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	104,614	104,614
利益剰余金	46,558	13,004
自己株式	△25,737	△25,737
その他の包括利益累計額	△5,840	△8,433
その他有価証券評価差額金	△5,840	△8,433
新株予約権	—	171
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,218,431</b>	<b>1,322,534</b>

### POINT1

流動資産は、クレジット手数料軽減サービスの事業拡大に伴い未収入金が54,557千円増加いたしました。借入金返済等により現金及び預金が70,075千円減少したため、前期に比べ16,895千円減少いたしました。

固定資産におきましては、減価償却等による有形固定資産の減少15,190千円や出資金の分配及び投資事業組合運用損による投資有価証券の減少69,566千円等により、前期に比べ87,208千円減少いたしました。

その結果、資産合計は前期に比べ104,103千円減少いたしました。

### POINT2

流動負債は、クレジット手数料軽減サービスの事業拡大等により未払金が69,261千円増加いたしました。1年内返済予定の長期借入金が160,000千円減少したこと等により、前期に比べ109,103千円減少いたしました。

固定負債は、長期末払金及び受入保証金の減少等により前期に比べ30,974千円減少いたしました。

その結果、負債合計は前期に比べ140,077千円減少いたしました。

## 連結損益計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
	2011/7/1~2012/6/30	2010/7/1~2011/6/30
売上高	1,922,166	1,867,837
売上原価	1,447,807	1,383,654
売上総利益	474,358	484,182
販売費及び一般管理費	367,561	405,264
<b>営業利益</b>	<b>106,797</b>	<b>78,917</b>
営業外収益	1,870	5,753
営業外費用	33,476	10,536
<b>経常利益</b>	<b>75,190</b>	<b>74,134</b>
特別利益	5,752	18,532
特別損失	11,757	31,837
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>69,185</b>	<b>60,830</b>
法人税、住民税及び事業税	11,208	6,806
法人税等調整額	7,704	△6,381
<b>少数株主損益調整前当期純利益</b>	<b>50,272</b>	<b>60,405</b>
<b>当期純利益</b>	<b>50,272</b>	<b>60,405</b>

## 連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：千円）

科目	当期	前期
	2011/7/1~2012/6/30	2010/7/1~2011/6/30
営業活動によるキャッシュ・フロー	139,337	95,193
投資活動によるキャッシュ・フロー	△23,324	△72,906
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,042	△18,208
現金及び現金同等物に係る換算差額	△45	△245
現金及び現金同等物の増減額（減少：△）	△70,075	3,833
現金及び現金同等物の期首残高	255,347	251,513
現金及び現金同等物の期末残高	185,272	255,347

### POINT3

純資産は、当期純利益50,272千円、配当金の支払い16,719千円などにより、前期に比べ35,974千円増加いたしました。

### POINT4

売上高は2.9%、営業利益は35.3%、経常利益は1.4%、前期に比べそれぞれ増加いたしました。税制改正による法人税等調整額の増加等により当期純利益は16.8%減少いたしました。

# 個別財務諸表

## 貸借対照表 (要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	2012/6/30現在	2011/6/30現在
<b>資産の部</b>	<b>1,053,443</b>	<b>1,197,779</b>
流動資産	548,734	626,018
固定資産	504,708	571,761
有形固定資産	77,274	60,439
無形固定資産	39	107
投資その他の資産	427,394	511,213
<b>資産合計</b>	<b>1,053,443</b>	<b>1,197,779</b>
<b>負債の部</b>	<b>396,416</b>	<b>571,747</b>
流動負債	181,032	331,692
固定負債	215,384	240,055
<b>純資産の部</b>	<b>657,026</b>	<b>626,032</b>
株主資本	662,867	634,293
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	104,614	104,614
利益剰余金	83,990	55,416
自己株式	△25,737	△25,737
評価・換算差額等	△5,840	△8,433
その他有価証券評価差額金	△5,840	△8,433
新株予約権	－	171
<b>負債純資産合計</b>	<b>1,053,443</b>	<b>1,197,779</b>

## 損益計算書 (要旨)

(単位：千円)

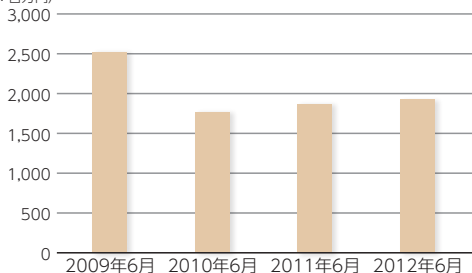
科目	当期	前期
	2011/7/1～2012/6/30	2010/7/1～2011/6/30
<b>売上高</b>	<b>976,970</b>	<b>745,042</b>
売上原価	556,185	354,502
売上総利益	420,785	390,539
販売費及び一般管理費	315,800	303,972
<b>営業利益</b>	<b>104,984</b>	<b>86,567</b>
営業外収益	3,730	25,061
営業外費用	33,240	8,336
<b>経常利益</b>	<b>75,474</b>	<b>103,291</b>
特別利益	1,390	16,532
特別損失	4,623	112,918
<b>税引前当期純利益</b>	<b>72,240</b>	<b>6,905</b>
法人税、住民税及び事業税	14,552	15,016
法人税等調整額	12,395	2,420
<b>当期純利益又は当期純損失(△)</b>	<b>45,293</b>	<b>△10,531</b>



# 財務ハイライト (連結)

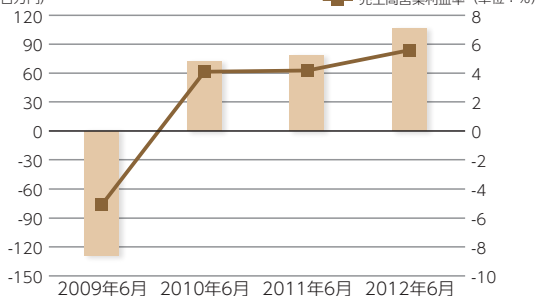
## 売上高

(単位: 百万円)



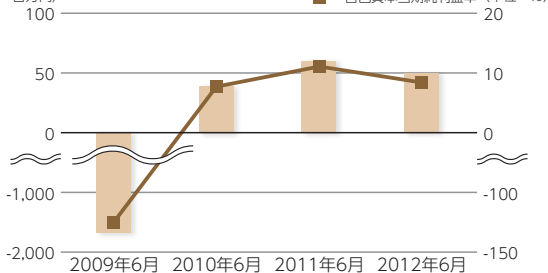
## 営業利益 (損失)

(単位: 百万円)



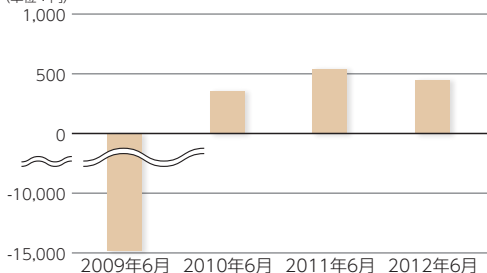
## 当期純利益 (損失)

(単位: 百万円)



## 1株当たり当期純利益 (損失)

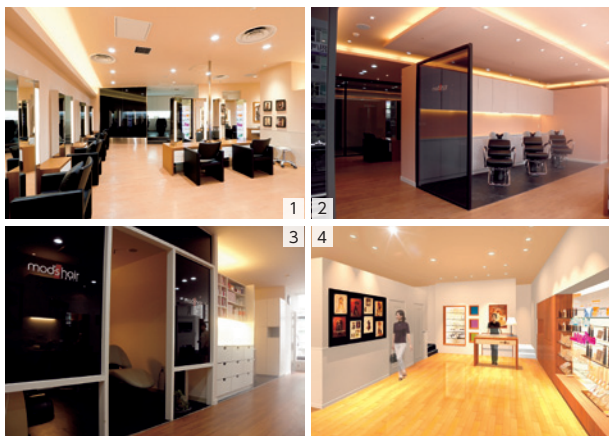
(単位: 円)



# 美容室運営事業

ヘアサロン「モッズ・ヘア」は、「ヘアのプレタポルテ」をエスプリとして掲げ、首都圏主要地域を中心に直営サロン21店舗、BS（ブランドシェアの略）サロン69店舗、日本全国に展開しております。海外のBSサロンは現在韓国19店舗、台湾3店舗ですが、今後も進出の環境が整い次第、随時進めていく予定です。なお、全世界の「モッズ・ヘア」のうち当社グループが運営管理するアジア地域でのサロン数は全体の約3分の1を占めております。

## 新規オープンのご紹介



1. 仙台パルコ店 宮城県仙台市  
2012年3月20日オープン
2. NONHYUN店 韓国仁川広域市  
2012年8月16日オープン
3. SONDO店 韓国仁川広域市  
2012年8月18日オープン
4. 福岡天神西通り店 福岡県福岡市  
2012年9月25日オープン

サロン数 2012年9月30日現在

直 営 店 21店舗

B S 店 91店舗（国内69店舗、海外22店舗）

合 計 112店舗

# ヘアメイク事業

当社は「モッズ・ヘア」の原点であるフランス・パリのスタジオワーク専門ヘアメイクチームのプロフェッショナル精神を引き継いだ「モッズ・ヘア」ヘアメイクチームを擁しており、ヘアメイクアーティストのエージェンシーとして、「パリコレクション」をはじめ世界4大コレクション及び「東京コレクション」への参加や、CM・ファッション雑誌などを年間3,000ページ以上手掛け、国内外で高い評価を得ております。



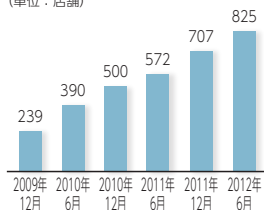
# 美容室支援事業

当社グループでは、国内90店舗以上を擁する「モッズ・ヘア」サロンの事業展開を通じて、様々なスケールメリットが創出されます。それをサービス化し、100%子会社である(株)ライトスタッフを通じて、一般のヘアサロンに提供するサービスとして、クレジット手数料率軽減サービスなどの美容室支援事業を行っております。なお、本サービスの稼働店舗数は800店舗を超え、更なるサービスの向上に努めております。

## クレジットカード決済代行サービス

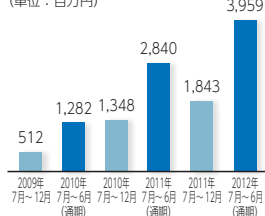
### 稼働店舗数※1

(単位：店舗)



### 取扱高※2

(単位：百万円)



※1 稼働店舗数 6月末または、12月末現在の店舗数

※2 取扱高 6月末または、12月末現在のそれぞれ、1年間、半年間の累計取扱高

# 株主優待のお知らせ

2012年6月30日現在の株主様におかれまして、次のとおり株主優待をご利用いただけますのでお知らせいたします。

ご所有株式数	株主優待品
1株を所有する株主様	「モッズ・ヘア」サロンでご利用いただける株主ご優待券 3,150円（税込）
2株以上を所有する株主様	「モッズ・ヘア」サロンでご利用いただける株主ご優待券 3,150円（税込）及び「モッズ・ヘア」製品 3,500円相当

## 発送時期

6月30日現在の株主の皆様 10月中に発送予定

12月31日現在の株主の皆様 3月中に発送予定

## 株主ご優待券のご利用について

### 対象店舗

一部のサロンを除き全国の「モッズ・ヘア」サロンでご利用いただけます。

### 有効期間

2012年10月1日から2013年3月31日

### 注意事項

株主ご優待券のご利用に関しては当社Webサイトの「株主優待」をご参照ください。

[http://mhgroup.co.jp/ir/share\\_goods/](http://mhgroup.co.jp/ir/share_goods/)

サロンの詳細に関しては下記サイトをご参照ください。

モッズ・ヘア公式Webサイト

<http://www.modshair.co.jp/>



## 株主優待制度変更に関するお知らせ

2012年8月20日付けでリリースさせていただきましたとおり、2012年12月31日現在の株主様より対象株数を変更させていただきます。

### 【変更後】

ご所有株式数	株主優待品
1株もしくは2株を所有する株主様	「モッズヘア」サロンでご利用いただける株主ご優待券 3,150円（税込）
3株以上を所有する株主様	「モッズヘア」サロンでご利用いただける株主ご優待券 3,150円（税込）及び「モッズ・ヘア」製品 3,500円相当

# SALON INDEX (2012年9月30日現在)

## 北海道

旭川店  
札幌店  
札幌琴似店  
札幌澄川店  
札幌PASEO店  
新札幌店  
札幌宮の沢店

## 岩手県

盛岡店

## 宮城県

仙台パルコ店

## 福島県

会津若松店  
いわき店  
いわき銀座通店  
郡山店

## 新潟県

新潟店

## 富山県

富山店

## 石川県

金沢店  
金沢ビス店

## 福井県

福井店

## 東京都

青山プリヴィレッジ店  
渋谷店  
銀座四丁目店  
目黒店  
駒沢店  
新宿サウス店  
池袋店  
二子玉川店  
豊洲店  
自由が丘店  
成城店  
吉祥寺店  
錦糸町北口店

## 大泉学園店

国立店  
多摩店

## 神奈川県

横浜店  
横浜西口店  
青葉台店  
相模大野店  
本厚木ノース店  
渋沢店  
日吉店  
センター南店  
上大岡店  
鎌倉店  
藤沢店

## 埼玉県

草加店  
春日部店  
上尾店  
熊谷店  
所沢店  
志木店  
越谷店  
浦和店

## 千葉県

千葉店  
松戸店  
津田沼店  
船橋店  
行徳店  
市川店  
柏店

## 群馬県

高崎店  
前橋店  
太田店  
藤岡店  
伊勢崎店

## 栃木県

宇都宮店  
足利店

## 静岡県

清水店  
浜松店

## 愛知県

名古屋本店  
名古屋栄店  
岡崎店

## 岐阜県

大垣店

## 奈良県

奈良店

## 京都府

京都店  
北山店  
伏見桃山店

## 兵庫県

明石ビス店  
三田店  
西宮店  
社店

## 広島県

福山店

## 島根県

松江店

## 徳島県

徳島店

## 福岡県

福岡天神店  
福岡天神西通り店  
福岡姪浜店  
小倉店

## 熊本県

熊本店

## 長崎県

佐世保店  
フレスタSASEBO店

# 株式の状況 (2012年6月30日現在)

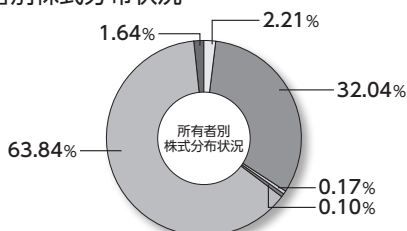
発行可能株式総数	400,000株
発行済株式の総数	113,321株
株主数	10,745名

## 大株主 (上位10名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率(%)
株式会社山洋	33,000	29.12
青山洋一	26,661	23.52
井関清	3,600	3.17
佐藤文彦	2,888	2.54
株式会社山陰合同銀行	2,500	2.20
青山和男	2,081	1.83
有限会社ティーオーシステム	1,606	1.41
古川令治	1,162	1.02
株式会社ガモウ	1,100	0.97
生田目崇	580	0.51

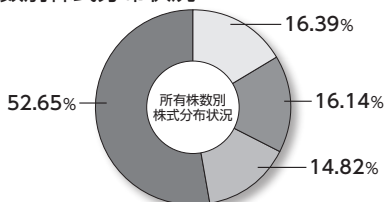
(注) 上記の他、自己株式が1,861株あります。

## 所有者別株式分布状況



- 金融機関 / 2,509株
- その他の国内法人 / 36,305株
- 金融商品取引業者 / 192株
- 外国人 / 114株
- 個人・その他 / 72,340株
- 自己株式 / 1,861株

## 所有株数別株式分布状況



- 10株未満 / 18,574株
- 10株～1,000株未満 / 18,288株
- 1,000株～5,000株未満 / 16,798株
- 5,000株以上 / 59,661株

# 会社概要 (2012年6月30日現在)

会社名	株式会社エム・エイチ・グループ	
英訳名	M・H・GROUP LTD.	
設立	1990年4月	
資本金	500,000千円	
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号 MHビル	
従業員数	187名 (グループ全体)	
事業内容	美容業	
取引銀行	山陰合同銀行 りそな銀行 三菱東京UFJ銀行 三井住友銀行 みずほ銀行 三菱UFJ信託銀行	
役員	取締役会長	青山 洋一
	代表取締役社長	佐藤 文彦
	取締役	小西 貴
	取締役	小林 繁之
	常勤監査役	家島 広行
	監査役	吉田 修平
	監査役	生田目 崇

## グループ会社

会社名	株式会社アトリエ・エム・エイチ ※
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号
事業内容	直営サロン運営事業
出資比率	100%
会社名	株式会社ライトスタッフ
本社	〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号
事業内容	美容室支援事業
出資比率	100%

※当社グループは、当社の100%子会社である株式会社アトリエ・エム・エイチが主に東京エリアにおけるモッズ・ヘア直営サロン運営事業を行っております。そして同じく当社の100%子会社である株式会社ワーク・ワークス及び株式会社クローバーが、それぞれ横浜エリア及び千葉エリアにおけるモッズ・ヘア直営サロン運営事業を行ってまいりました。

直営サロン運営事業としてより迅速な意思決定と効率的な業務の運営を図るため、2012年1月1日を効力発生日として、株式会社アトリエ・エム・エイチと株式会社ワーク・ワークスと株式会社クローバーは合併いたしました。

なお、株式会社アトリエ・エム・エイチを存続会社とする吸収合併方式で、株式会社ワーク・ワークス及び株式会社クローバーは解散いたしました。

# 株主メモ

事業年度	毎年7月1日～翌年6月30日
期末配当金等受領株主確定日	6月30日
中間配当金等受領株主確定日	12月31日
定時株主総会議決権行使株主確定日	6月30日
定時株主総会	9月下旬
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同連絡先	同上
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ市場) 電子公告により行います。
公告の方法	公告掲載URL <a href="http://mhgroup.co.jp/">http://mhgroup.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

## (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取り扱いいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



東京都渋谷区千駄ヶ谷一丁目11番1号MHビル  
TEL. 03-5411-7222  
FAX. 03-5411-7223  
URL. <http://mhgroup.co.jp/>



**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。